埼玉県議会議員［自由民主党］北第４区（深谷市・美里町・寄居町）

令和５年
10月
96号

神尾（かみお）たかよし 活動レポート NEWS

県政報告

深谷市川本版

深谷市本田地区 荒川右岸環境整備

荒川水害対策報告会が開催されました。

川本・本田地区荒川植松橋下流右岸（本田地区）の河川敷内樹木の伐採除根工事等が完了し、荒川水害対策報告会が開催されました。

活動経緯は次の通りです。

○陳情書提出　令和元年１１月２７日
- 埼玉県知事宛
- 埼玉県議会議長宛

○陳情内容

（１）**荒川右岸（植松橋下流）樹木伐採**

（２）**本田坂下地区中洲の堆積土砂撤去**
（令和元年台風１９号により堆積）

※河川管理者は（1）埼玉県、（2）国土交通省（一部県管理）

○陳情の成果

（１）**荒川右岸樹木伐採**（埼玉県熊谷県土整備事務所）
- 第１期工事　令和２年12月～令和３年12月完了
- 第２期工事　令和３年10月～令和４年３月完了

（２）**本田地区中洲堆積土砂撤去**（国土交通省荒川上流河川事務所）

【樹木伐採工事の概略】

- **総工事費　180,845,200円**
- **工期　令和2年9月28日～令和5年3月**
- **伐採総本数　890本**
  - 令和２年度・・・伐採本数　151本
  - 令和３年度・・・伐採本数　605本
  - 令和４年度・・・伐採本数　134本
  - 令和５年度・・・
- 樹木の種類　シュロ、ヤナギ、クルミ、ケヤキなど

- **導水路の堆積土砂撤去工事**　令和３年２月～２月末
過去掘削したエリアの再掘削が行われた（範囲、深さ、部分的）
- **水位計・監視カメラ設置**　令和３年２月
（荒川・吉野川の合流地点に危機管理型水位計、監視カメラ設置）

深谷・美里・寄居
県北の力
神尾たかよし県政報告
2023年（令和5年）10月
第96号

国土交通大臣へ要望書を提出！

要　望　書

国土交通大臣　　斉藤　鉄夫　　様

一級河川荒川は昔から深谷市本田地区において流れが大きく右岸側に攻め寄せており、台風等による増水時に水量が急激に増えて土手を超えて流れ出し、また荒川本流と吉野川から流れ込む濁流が合流する地点で渦巻現象を起こし、その勢いで土手を深く浸食する等の被害が現実に過去数度発生しており、今までは辛うじて事なきを得ていたものの、私たち地域住民は今後いつ甚大な被害が発生するか不安を拭い去れない状況です。

このような状態をこのまま放置することは出来ませんので、地域住民が一丸となって令和元年から国に対し、中洲に堆積した砂利を取り除く等して底面を深くして、荒川の流れが坂下方面に向かわないように整備して頂くよう、強く要望してまいりました。

お陰様をもちまして、私たちの願いは、国土交通省関東地方整備局長様の深いご理解を頂き、令和４年から当該地区において既設水路の整正、水路呑口部の拡幅、水路周辺の樹木の伐採工事を実施して頂き、これまで以上に洪水の流れを良くするとともに右岸への洪水の集中を軽減させることが出来るようになったとのことであります。

しかしながら、この対策では、令和元年の台風１９号のような過去に例を見ないような大洪水が発生した時には到底対応できるものでなく、依然として住民の不安を解消するに至っておりません。

つきましては、今後国において荒川流域全体の洪水対策事業を計画してゆく中で、私たちが居住する植松橋から押切橋までの３キロの右岸地域においては、堤防の嵩上げ若しくは二重堤防の設置など抜本的な洪水対策を検討して頂きますようお願いする次第です。

令和５年９月８日

本田地区住民のいのちと暮らしを守る会
会長　　長嶋　克公

署名賛同者
本田第一自治会・本田第二自治会・本田中央自治会・
本田第四自治会　合計四七七名

矢倉参議院議員及び神尾髙善埼玉県議と、荒川上流河川改修につき、斉藤国交大臣へ要望書を提出いたしました。

本田地区付近の荒川が大きく蛇行することによる近隣の不安を伝え、長期的視野にたった堤防強化などを要望しました。大臣からは着実に進めていくと力強いお答えがありました。

各地域でのお困りごと御要望をお寄せください
連絡先　深谷市針ケ谷399-1　TEL 048-585-3929
FaceBook（フェイスブック）で情報発信中！